

豊臣の城・徳川の城



大津城跡石碑



膳所城跡天守跡石碑



水口城跡本丸大手枡形



国宝彦根城天守



水口岡山城跡石垣

豊臣の城・徳川の城 関連地図

発行：令和3年10月24日

編集：滋賀県文化スポーツ部文化財保護課

安土城・城郭調査係

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL 077-528-4678 FAX 077-528-4956

Mail castle@pref.shiga.lg.jp



コース1

大津城跡と膳所城跡 (大津市)

大津城跡と膳所城跡

大津城は、豊臣秀吉が近江国南部の支配拠点として、坂本城を廃して築いた城です。当時の姿はほとんど残っていませんが、現在の京阪電車浜大津駅付近にあったと推定されており、街中では城の石垣が見られる所があります。関ヶ原の合戦の前哨戦である大津籠城戦で落城しました。

膳所城は、関ヶ原の合戦後の慶長6年（1601）、徳川家康が西国大名の抑えとして天下普請で築かせた城です。本丸や二の丸が琵琶湖に浮かぶ島のような特異な構造の城でしたが、寛文2年（1662）の大地震で大破し、修築にあたって本丸と二の丸を合体して新たな本丸とするなど、大改造が施されました。明治維新を迎え、廃城されて大部分の建物や石垣は撤去されましたが、一部の建物は城下などに移築され現在に伝わっています。

川口公園 (川口堀跡)

川口堀跡

●大津城本丸跡

●外堀石垣?

●旧大津宿本陣

●J.R大津駅

膳所神社表門

大津市

膳所城跡公園

和野神社

膳所城跡公園

J.R膳所駅：京阪膳所駅

京阪膳所本町駅

膳所神社

膳所神社

篠津神社

若宮八幡神社

外堀石垣?

膳所神社表門

0 500m

若宮八幡神社表門

J.R石山駅・京阪石山駅



コース2

史跡水口岡山城跡と県指定史跡水口城跡（甲賀市水口町）

史跡水口岡山城跡と県指定史跡水口城跡

水口岡山城跡は、羽柴秀吉の命により中村一氏なかむらかずうじが天正13年（1585）、甲賀郡の支配の拠点として、また徳川家康の西上を意識して築いた連郭式山城です。本丸主郭の東側建物は、大溝城の天守を、西側建物は矢川神社の寺の塔頭建物を移築したものでした。水口城は、3代将軍徳川家光が寛永11年（1634）、上洛時の宿館として築かせましたが、将軍の宿舎として使われたのは、この家光上洛の1回限りで、その後幕府の任命した城番が管理する「番城」となりました。現在、本丸跡は水口高校の運動場として利用され、大手外柵形虎口に本丸乾矢倉を復元した水口城資料館があります。



水口岡山城跡天守跡



水口宿高札場跡



水口宿本陣跡



大徳寺の徳川家康腰掛石



水口岡山城跡大手跡



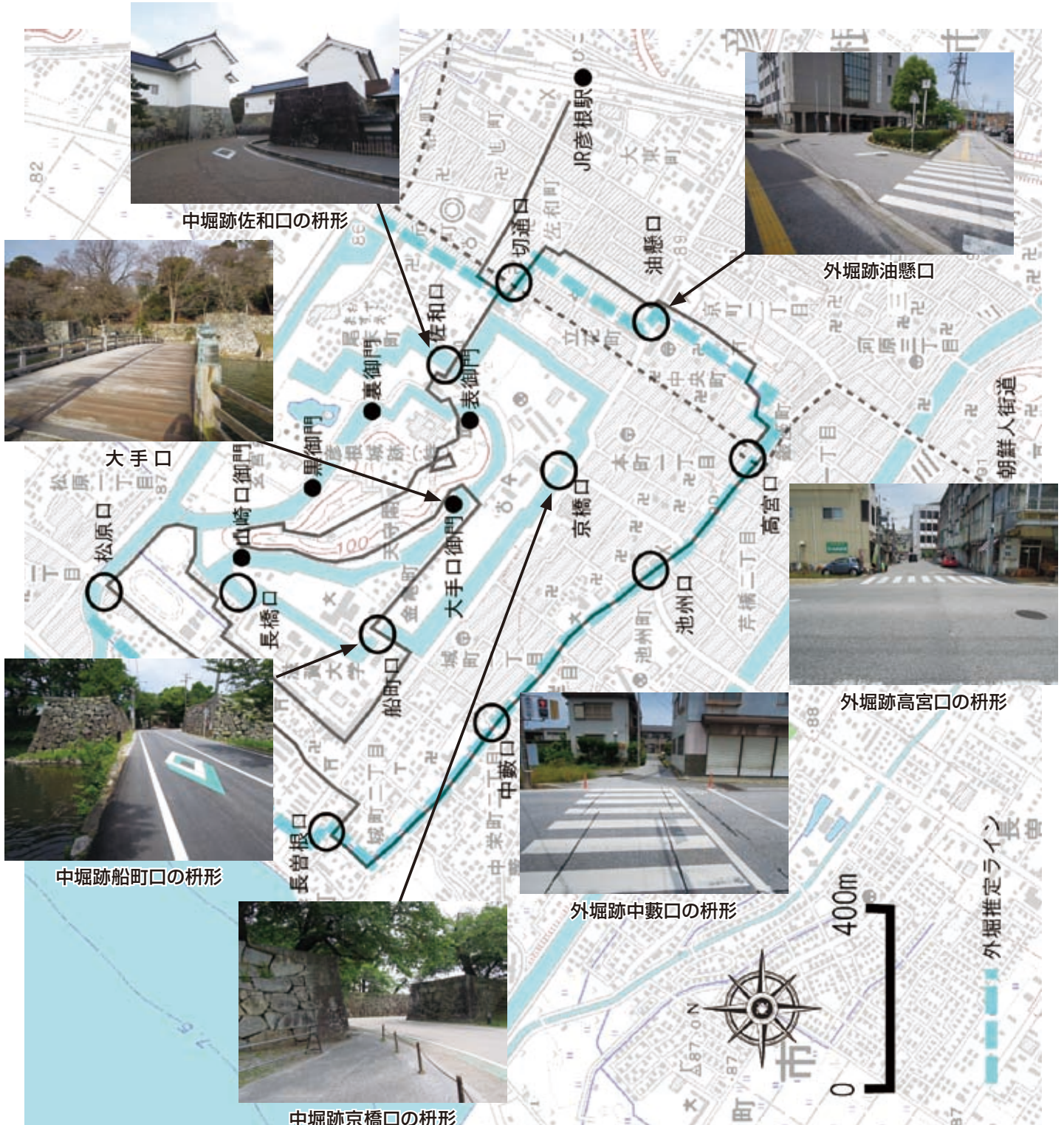
水口城資料館



コース3 特別史跡彦根城跡 (彦根市金亀町)

特別史跡彦根城跡

彦根城は、彦根藩主井伊家の居城です。慶長5年（1600）の関ヶ原の合戦での戦功によって佐和山城を与えられた井伊直政の死後、城の移築計画が持ち上がり、徳川家康によって彦根山への築城が決定されました。慶長9年（1604）、公儀普請によって築城が開始され、慶長11年（1606）に天守が完成しました。その後、元和元年（1615）、大坂夏の陣で豊臣氏が滅んだ後、当主の直孝によって井伊家単独で普請が始められました。山上の本丸御殿にかわって麓に表御殿が建築され、それまで内堀の中にあつた重臣屋敷が外に置かれるなど、城の縄張が大きく変更されました。また、新たに中堀が開削され、外堀が整備されるなど、城下町も整備されました。



中堀跡佐和口の柵形

外堀跡油懸口

大手口

外堀跡高宮口の柵形

中堀跡船町口の柵形

外堀跡中敷口の柵形

中堀跡京橋口の柵形